

問合せ

生涯学習課 ☎(81)3907



1月11日(日)、農村環境改善センターで、「はたちのつどい」を開催しました。色鮮やかな振り袖やスーツに身を包んだ65人が集い、期待と希望を胸に新たな一歩を祝いました。
終始あたたかい雰囲気にもまれ、晴れやかな笑顔あふれる一日となりました。

里都 まち 広報 なかい 2月号

目次

2-5	特集 はたちのつどい
6-17	里都まちニュース
18	町の文化財あれこれ
19-24	インフォメーション
25	新着図書 俳句
26	里都まちリポート

令和8年中井町 はたちのつどい



中井町はたちのつどい実行委員会

はたちのつどいは、二十歳を迎える方の中から立候補した実行委員が企画・運営しています。「参加してよかった。」と思ってもらえる式典を目指し、学校や仕事などで忙しい中、話し合いを重ね準備を進めてきました。

式典後に開催したレクリエーションでは、実行委員が企画したビンゴ大会を実施。会場は笑い声に包まれ和やかで楽しいひとときとなりました。

レクリエーションの様子

ビンゴ大会では、番号が読み上げられるたびに歓声が上がリ、大盛り上がり。景品を手には笑顔を見せたり、再会した友人と会話をしたり、楽しい時間を過ごしました。



後列左から、東出夏希、鈴木空輝、近藤維央（委員長）、加藤功太郎
前列左から、武井亜海、早田あつは（副委員長）、岸采花、金子青未



▲式典で配布したパンフレットの表紙と
記念品（Tシャツ）





今日を機に改めて気を引き締め、自分の
すべきことに**真摯**に取り組んでいきます。

さかい 酒井 たまき 珠紀さん

本日は私たちのためにこのような素晴らしいはたちのつどいを開催してくださり、誠にありがとうございます。この場を借りて今まで私たちを支えてくれた方々に感謝の気持ちを述べたいと思います。

まずは、生まれてから今日まで、厳しくも優しく、時にはぶつかり合いながら私を育ててくれた家族には言葉では表しきれないほどの感謝の気持ちでいっぱいです。また、様々な選択肢がある中、自分の進路を決断することができたのは先生方の支えがあったからです。

そして、一緒に笑い合って楽しい時間を過ごしたり、困りごとや悩みを相談し合ったりできる友人は私にとってかけがえのない存在です。さらに、様々な形でサポートしてくださる地域の皆さまのおかげで、私たちは安心して日々の生活を送ることができています。

私たちは今日、はたちという節目を迎えました。忙しい毎日を送ることに精一杯で先が見えなくなることもあると思います。そんなときにこそ、支えてくれる人たちの存在や自分のやりたいうことを再認識し、それをエネルギーにして歩み続けていくべきだと思います。今日を機に改めて気を引き締め、自分のすべきことに真摯に取り組んでいきます。

結びに、これまで支えてくれた全ての皆さまへの感謝を忘れずに、一度きりの人生を大切に歩んでいきます。本日は誠にありがとうございました。

はたちの声

式典では二十歳を迎える方を代表して、節目を迎えての決意やお世話になった方への感謝のことばを述べました。一部抜粋して掲載します。





令和8年 はたちのつどい

今まで支えてくれた身近な人々に
感謝し、^{つたな}拙くも恩返しをできる
ような、そんな大人になります。

たなか はると
田中 暖音さん



私は今まで何事にも積極的に取り組み、自分の可能性を信じて全力でやりきることを目標に様々な活動に参加し、携わらせていただきました。

小学校時代の計画委員会、中学時代の生徒会本部、高校時代の文化祭実行委員会どれも懐かしい思い出です。責任ある役職を何とか全うしようと奮闘しましたが、時には自分の限界を感じ悩むこともあったように思い返します。そんな中ここまでいろんな経験をし、乗り越えられてきたのは、そばで見守る恩師や先輩、心から語り合える同期や仲間、そして疲れ切った私をあたたかく迎えてくれる家族や親戚がいたからです。

多くの人と関わって支えられて、今の私があります。これから社会に出て自立するにあたり、自分が何をしたいのか、どんな大人になりたいのかたくさん考えました。まだ明確な答えは出せていませんが、少なくともいえるのは、「一人のつながりを大事にし、誰かの背中を想える人間になりたいです。今まで支えてくれた身近な人々に感謝し、拙くも恩返しをできるような、そんな大人になります。」

皆さんの中には、現在も学生として自分探しをし続ける者、社会に出て自立して生活を営む者、家庭を築きすでに誰かを支えている者など様々な人がいるでしょう。これから大人として生活していくにあたり、何気ない毎日は実は特別なものであること、そしてそれを支える人がいることを理解し、ぜひ感謝の気持ちを伝えてほしいです。私はここにいるみんなが思い描く理想に向かって一途に邁進し、後悔ない人生を歩むことを確信しています。